

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 6 月 27 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県佐伯市常盤西町11番20号

氏 名 独立行政法人地域医療機能推進機構

南海医療センター病院長 亀川 隆久

電話番号 0972-22-0547

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター
事業場の所在地	大分県佐伯市常盤西町11番20号
計画期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	医療機関
② 事業の規模	260床
③ 従業員数	361人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	≪感染性廃棄物≫ ・麻生鉱山(株)にて中間処理 → 【破碎・滅菌】 ・北九州エコエナジーにて最終処分 → 【溶融(発電)】

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
*①平日			
医療	御幡検査技師長 (PHS : 556)	→	事務部長 (PHS : 488)
一般	寺嶋総務企画課員 (PHS : 579)	→	事務部長 (PHS : 488)
*②休日、時間外			
病院日直・当直 22-0547 (代表)			
医療	御幡検査技師長	→	事務部長 (緊急連絡網による)
一般	寺嶋総務企画課員	→	事務部長 (緊急連絡網による)
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (平成26年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	179.949 t	t
	(これまでに実施した取組)		
・リユース、リサイクルを考慮した廃棄物の分別・選別の徹底。 ≪使えそうな物は、捨てずに暫く保管しておく≫			
②計画	【目標】平成25年度排出量まで削減		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	169.401 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・前年度より廃棄量が増加しているため、廃棄量の実情の広報や廃棄物分別の徹底を促し、一前年度の排出量と同量まで削減したい。			
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
・物が感染性廃棄物なので、再使用、再利用できる物は殆どない。しかし分別の時点では、使えそうな物が混入していないか？ヒューマンエラーで事業系一般廃棄物や、普通産廃の廃プラ等が混入していないか？を見抜き、残りは鋭利な物とそうでない物とを分別後、医療廃棄物容器に詰め込みすぎないくらいの一定量を入れ密閉して医療廃棄物倉庫に保管しています。			
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
・廃棄場所に写真等を掲示し、分別を分かりやすく行えるようにする。			

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	179.949 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	179.949 t	t
	(これまでに実施した取組) ・25年度と同様		

(第5面)

②計画	【目標】平成25年度排出量まで削減		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	169.401 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	169.401 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・分別の徹底		
※事務処理欄			